

五 イ 方 募 入 価 法 入 札 格 決 發 競 定 行 爭 の	四 發 行 方 法	三 用 振 替 等 條 項 及 の 適	二 法 律 發 行 之 根 之 適	一 名 称 及 び 記	〇 平 省 令 第 三 百 六 号 財 務 省 國 債 の 發 行 等 に 關 す る 省 令 （昭 和 五 十七 年 大 藏 ）
當も各 ての申 るか込 。らみ その のう 応ち 募応 額募 を価 順格 次の 割高 りい	価一を場で競争う札価振の以律社 格国定特あ争入。へ格替適下「平 競債め別つ入札に以機用を「振替 争市る参て札發によ競争は日「振替 入場も加、と行「価に付けるも「振替 札特の者財同「格に付けるも「振替 發別にご務時「格競争して行と「振替 行參よと大に「競争して行と「振替 「加るに臣行「以下札わる。の規 と者發応がわ。・行募各れ及「札「の規 い・行募各れ及「札「の規 う第へ限國るび価「I以度債入価格 。」の規 非下額市札格競い入の規	社 債 第 年 別 一 項 法 律 第 二 十 三 年 法 律 第 七 十 五 号	特 別 年 會 計 株 式 等 の 振 替 法 」と い う。 の 規 定	國 庫 短 期 證 券 （ 第 百 三 十 回 ）	財 務 大 臣 野 田 佳 彦

十 一	九 八	七	六	
		口 イ	口 イ	口
發	振額最	払	發	
發	替低行	争非者特國入	入	行争非者特國
行	額入	入	入	入
行	債・別	債札格	債札格	債・別
價	單面	札格第參市發競	札格第參市發競	札格第參市
格	位金	I加場行爭額	I加場行爭額	I加場
平	す額の振	千七千万二	額千額	込募各
成	るの記替	千七四兆	面万面	み限國
二	。整載法	円百千三	金円金	の度債
十	数又の	九円千	額額	応額市
二	倍は規	十百	でで	募の場
年	の記定	四七	千二	額範特
八	金録に	億七十	七兆	を圃別
月	額はよ	八十四	三百	割内參
二	に、る	千億	九千	りに加
十	よ最振	六五	二十七	當お者
日	る低替	百五千	二百	ていご
	も額口	十十九	一億	るてと
	の面座	五百	三	。各の
	と金簿	万二		申応

十
六
十
五
十
四
十
三
二
十
二
口
イ

払者入場元償
込札所金還
期参支金
日加払額

償行争非者特国
還入価・別債
期札格第参市
限発競I加場

入価
札格
発競
行争

平
成
二
十
大
臣
か
ら
年
八
月
二
十
日
財
務
大
銀
行
本
面
金
金
額
を
と
、
百
支
き
円
払
は
年
に
う
、
つ
。
そ
が
き
の
百
翌
行
當
休
業
業
當
休
業
業
に
に
た
者

日額償当た平
面還ただ成
金金るし二
額をと、十
支き償三
円払は還年
にう、期八
つ。そが月
きの銀二
百翌行十二
當休二日
業業日
にに

十額格十額
八面八面
錢金錢金
一額以額
厘百上百
円の円
にそに
につれつ
きぞき
九れ九
十九の十
十九応九
円募円
八価八